

第 21 期第 10 回西部海区漁業調整委員会の概要

- 1 日 時 平成 30 年 5 月 9 日（水）午後 1 時 30 分～
- 2 場 所 青森市 アラスカ会館
2 階「ガーネット」
- 3 出席者 委員 15 名
県 水産振興課 4 名
鱒ヶ沢水産事務所 1 名
むつ水産事務所 1 名
事務局 3 名

4 概 要

- 議案の審議 3、報告事項 3



【 議 案 】

(1) 青森県の海洋生物資源の保存及び管理に関する計画の変更について（諮問）

青森県知事より、海洋生物資源の保存及び管理に関する青森県計画の変更について諮問があり、審議の結果、諮問のとおりとした。

(2) 西部海区管内（津軽海峡海域）におけるまぐろはえなわ漁業の操業の指示について

青森県農林水産部長及び三厩村漁業協同組合長より、津軽海峡海域におけるまぐろはえなわ漁業の操業制限にかかる委員会指示の発動依頼があり、審議の結果、委員会指示案どおり発動することとした。

指示の詳細は、[平成 30 年 5 月 21 日付け青森県報 号外第 56 号青森県西部海区委員会指示第 6 号](#)をご覧ください。

(3) 西部海区漁業調整委員会指示第 2 号に基づくいかつり漁業の新規操業承認について

平成 30 年 1 月 29 日付け当該委員会指示に基づき、新規申請のあった県内漁協所属の 4 隻、北海道漁協所属の 1 隻について審議した結果、承認することとした。

【 報告事項 】

(1) 平成 30 年度年間計画について

本年度の西部海区委員会では、委員会 8 回、協議会 2 回及び公聴会 1 回を開催予定である旨を報告した。また、全漁調連総会や日本海ブロック会議等に出席予定である旨を報告した。

(2) 平成 30 年度農林水産関係職員の配置について

本年度の県農林水産部幹部職員の配置について報告をした。

(3) 第 31 回日本海・九州西広域漁業調整委員会の概要について

平成 30 年 3 月 19 日に東京都で開催された標記委員会において、以下について報告・承認等がなされた。

- 1 会長等の互選
- 2 日本海西部・九州西海域マアジ・マサバ・マイワシの資源管理
- 3 九州・山口北西海域トラフグに関する委員会指示
- 4 有明海ガザミに関する委員会指示
- 5 太平洋クロマグロの資源管理
- 6 太平洋クロマグロに関する委員会指示
- 7 平成 30 年度資源管理関係予算